

「モノづくり」の魅力を飯館村から発信 く山の向こうからVol.5

さまざまなジャンルの作品が飯館村に集う特別な2日間

12月7日・8日の2日間、
「モノからはじまる実行委員会」主催のクラフトとアートのイベント「山の向こうから」が開催されました。

さまざまなジャンルの作家や事業所が飯館村に集い、二瓶刃物（やすらぎ工房）前の広場に出演しました。会場の入口は飯館村でのみ育てられているもち米「あぶくまもち」の稲を使って装飾され、飯館らしい里山の風景とアートが融合した新しい雰囲気を出します。イベントではそのあぶくまもちを使用したおこわの無料提供も行われました。村内はもとより、県内外からたくさんの方が訪れ、個性あふれる出店者のブースを巡り、その魅力に触れていました。来場者だけでなく、出店者同士が互いの商品について語り合う様子も見られました。



山の向こうから

元地域おこし協力隊の二瓶麻美さんが企画する「親子で楽しめるモノづくりイベント」。協力隊時代の令和2年に第1回を開催以来、継続的に実施し、今回で5回目の開催となりました。



2024年飯館村10大NEWS
皆さんの投票を大募集！

飯館産黒毛和牛のお肉5万円分引換券や宿泊体験館きこりのペア宿泊券が当たる『2024年（令和6年）あなたが選ぶ村のニュースベスト10』。1年間の村のできごとを振り返り、ぜひご家族で投票してください！（1月17日が締切です）



50項目から「これだ!」と思う10項目を選んでください。詳しくは同封のチラシでご確認を。左のQRコードからも投票できます！

問 村づくり推進課企画定住係 ☎0244-42-1613

〈編集後記〉

令和6年は、たくさん
の出会いのある1年でした。取材を通してたくさんの人と出会う中で、村を想う人の温かさに触れた1年です。今回の広報では、村に移住してきた皆様を特集しています。読者の皆さんも、直接会いに行ってみませんか？村を想う村民同士が温かく語らう、そんな風景を取材することを目標にしたいと思います。今年も

どうぞよろしくお願いたします。（巻野）

広報いいたては創刊号から縮刷版で保存されていて時折資料として振り返りますが、村や村民の奮闘ぶりが目に浮かんだどの時代を読んでも胸にじんときみます。今を生きる皆さんの歩みも未来の村民を驚かせたり微笑ませたり背中を押したりするのでしょうか。そしてこの真新しい1年のできごととともきつと。（星）